

## MR ソリューション『QuantuMR (クァンタムアール)』の概要

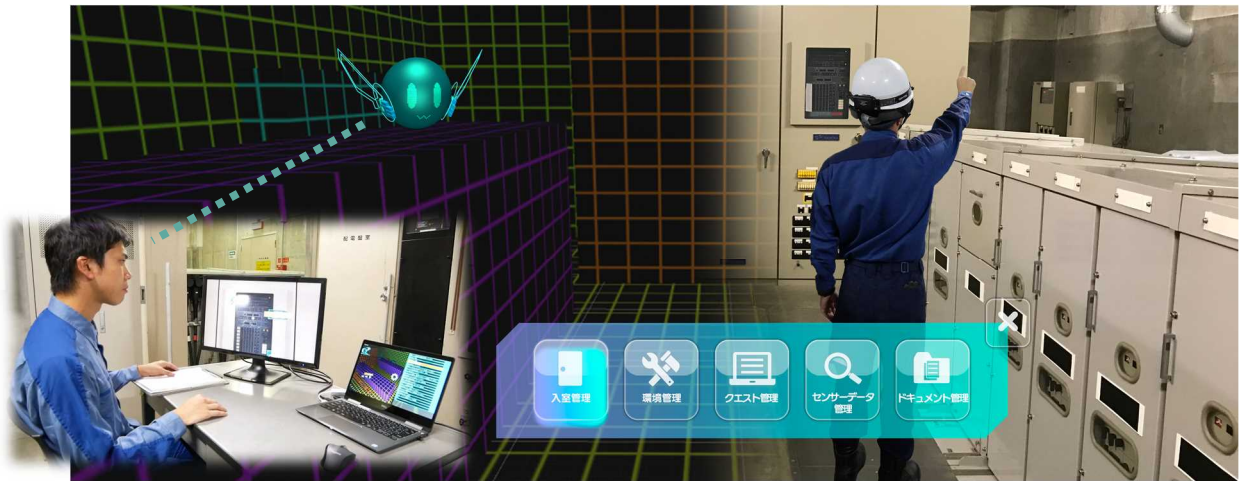
### 1. 製品の用途

- ① Mixed Reality を活用し、第一線現場の様々な業務を支援・高度化
- ② 作業の迅速化・省力化、異常の早期発見による O&M 費用削減
- ③ ベテランの作業ノウハウを蓄積し、技術継承・人材育成に活用

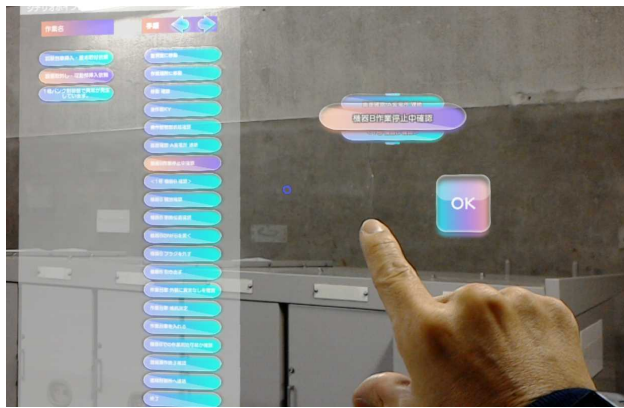
### 2. 機能・特長

- ① MR/VR 両空間におけるリアルタイム共有（視野・音声・ホログラム）機能を用いた、複数人での高度な遠隔コミュニケーション（※1）
  - － 遠隔監視システム（簡易 VR 空間の自動生成による鳥瞰図表示/移動機能、双方向の情報共有、現場環境整備機能、作業者(アバター)の位置・作業動作等のログ記録管理機能)
  - － 音声やホログラムによる遠隔後方支援機能
- ② 現実空間にセンサデータ・マニュアル等を重ねて描画する MR 空間を構築し、点検や巡視時に直観的かつ確実な確認操作が可能。
  - － 危険区域の登録・管理・呼び出し・配置
  - － 現地機器操作等の手順書の登録・管理・呼び出し・配置
  - － センサデータの登録・管理・呼び出し・配置
  - － 図面・マニュアル等のドキュメントの登録・管理・呼び出し・配置
- ③ ゲーム開発技術を取り入れた、MR 空間での作業に適した新しい概念のデジタル操作手順書を採用。（※2）
- ④ MR 空間での使い心地を追求した新概念のユーザインターフェース（※3）
  - － MR インジケータ（常時表示・自己追従するメニューインターフェース）
  - － オーバルメニュー空間（円筒内の MR 空間を構築し、基本メニューやお気に入りの情報を表示）
- ⑤ MR の特性を生かした各種作業支援ツール
  - － MR マーキング機能
  - － MR オブジェクト配置
  - － MR 空間行先指示

（※1）（※2）（※3）は特許出願中



(※1) MR/VR 両空間におけるリアルタイム共有（視野・音声・ホログラム）機能を用いた、複数人での高度な遠隔コミュニケーション



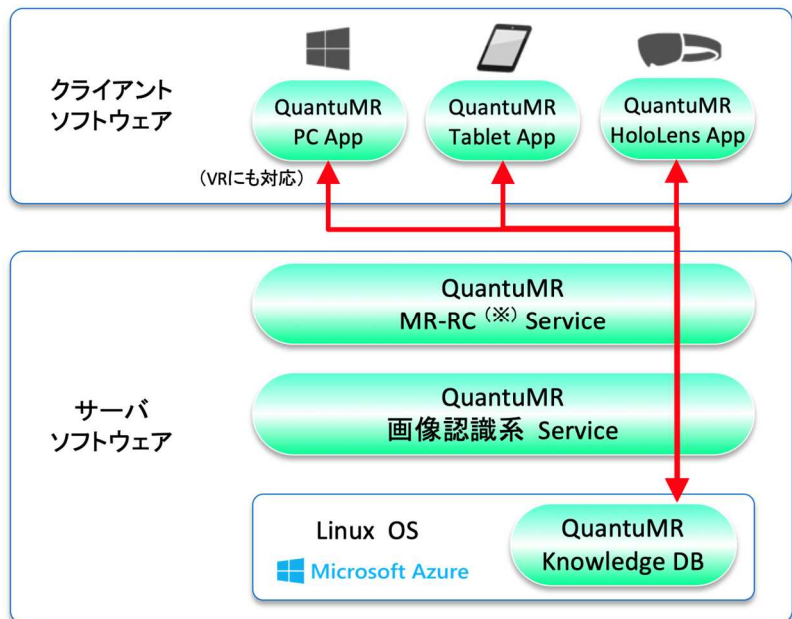
(※2) ゲーム開発技術を取り入れた、MR 空間での作業に適した新しい概念のデジタル操作手順書



(※3) MR 空間での使い心地を追求した新概念のユーザインターフェース

### 3. システム構成

対応 OS/デバイス :  
 Windows 10  
 HoloLens  
 iOS  
 Windows MR (VR)



(※) Mixed Reality Remote Communication